

仮想デスクトップ° 接続利用フロー手順書

～授業利用編～

2024年9月20日

KUDOS 学生センター

更新履歴

版数	日付	担当者	更新箇所	内容
1.0	2024/09/02	-	-	初版作成
1.1	2024/10/xx	-	Windows OS_ ブラウザ版 利用手順 Mac OS_ ブラウザ版 利用手順	Web クライアント版キーボード 日本語切替の追加

目次

<仮想デスクトップ Windows OS_デスクトップアプリ版 利用手順>	4
<仮想デスクトップ Windows OS_ブラウザ版 利用手順>	6
<仮想デスクトップ mac OS_デスクトップアプリ版 利用手順>	9
<仮想デスクトップ mac OS_ブラウザ版 利用手順>	11
<仮想デスクトップ マシン内環境説明とサインアウト手順>	14
■ 仮想デスクトップ 環境説明	14
■ 仮想デスクトップ サインアウト手順	15
<仮想デスクトップ Linux ブラウザ版 利用手順>	17
<仮想デスクトップ Linux 版 マシン内環境説明とログアウト手順>	22
■ Linux 版 マシン内環境説明	22
■ Linux 版 ログアウト手順	23

<仮想デスクトップ Windows OS_デスクトップアプリ版 利用手順>

1 仮想デスクトップ利用管理システム (Accops) に接続

ブラウザを起動し、下記 URL に接続します。

接続先 : <https://virtualdesktop.kindai.ac.jp>

推奨ブラウザ : Google Chrome

※URL のお気に入り登録を推奨します。

2 KINDAI ID・パスワードを入力

KINDAI ID の共通認証画面が表示されます。

KINDAI ID・パスワードを入力し、「ログイン」を押下します。

※認証方法は、設定により個人差があります。



3 アクションの下部にある「接続」ボタンを押下

仮想デスクトップ利用管理システム (Accops) が表示されます。

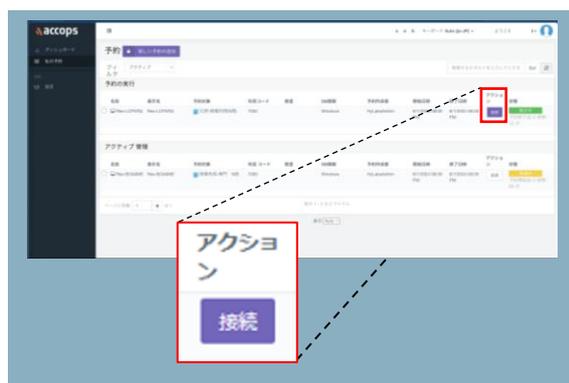
履修登録された授業や、自習予約した環境が表示されます。

今、利用可能な環境は「接続」ボタンが活性化していますので押下します。

※今利用できない環境の「接続」は非活性となっています。

※履修授業によって見え方に個人差があります。

※F5 とブラウザの更新ボタンによる更新は非推奨



4 仮想デスクトップの接続方法を選択

仮想デスクトップ接続方法の選択画面が表示されます。

この章では、「デスクトップアプリで接続」を押下します。

※デスクトップアプリを利用する場合は前もって

アプリのインストールをしていただく必要があります。

※デスクトップアプリに接続できない場合、ブラウザで起動したい場合は、

「AVD デスクトップ Web クライアントで接続する」を押下します。

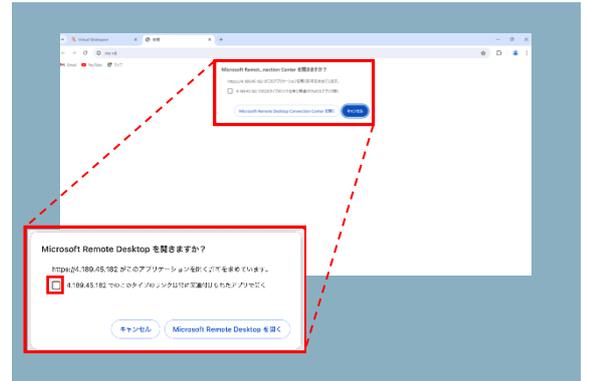
この場合の接続手順は「Windows OS_ブラウザ版 ログイン手順」

を参照してください。



5 「リンクは常に関連付けられたアプリで開く」にチェック

「Microsoft Remote Desktop を開きますか?」のポップアップが表示される場合があります。
「リンクは常に関連付けられたアプリで開く」のチェックボタンにチェックし、「Microsoft Remote Desktop を開く」を押下しますと、次回以降表示されなくなります。

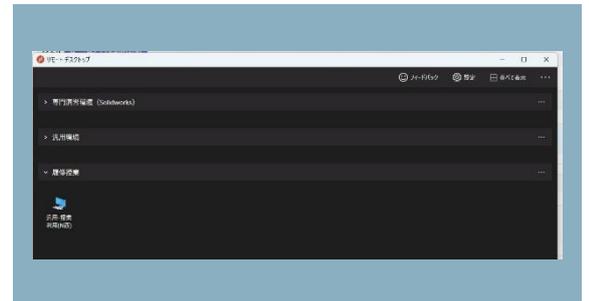


6 授業のマシンをダブルクリック

リモートデスクトップアプリが起動します。
アプリには、仮想デスクトップが表示されます。
授業で利用する仮想デスクトップのアイコンを押下します。
※履修した授業によって見え方に差があります。

別の授業のアイコンを押さないようにご注意ください。

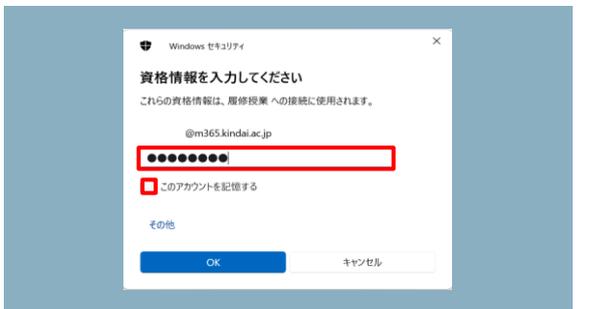
押してしまった場合は、「サインアウト」して、再度、正しいアイコンを選びなおしてください。



7 資格情報でパスワードを入力

資格情報の登録画面が表示される場合があります。(特に初回) KINNDAI ID が表示されていますので、パスワードをご入力ください。「このアカウントを記憶する」をクリックし、「OK」を押下しますと次回からこの画面が表示されなくなります。

※今後改修により、この手順は省略される予定になっています。



8 仮想デスクトップを展開

仮想デスクトップのデスクトップ環境が表示されます。



以上で利用手順完了となります。

<仮想デスクトップ Windows OS_ブラウザ版 利用手順>

1 仮想デスクトップ利用管理システム (Accops) に接続

ブラウザを起動し、下記 URL に接続します。

接続先 : <https://virtualdesktop.kindai.ac.jp>

推奨ブラウザ : Google Chrome

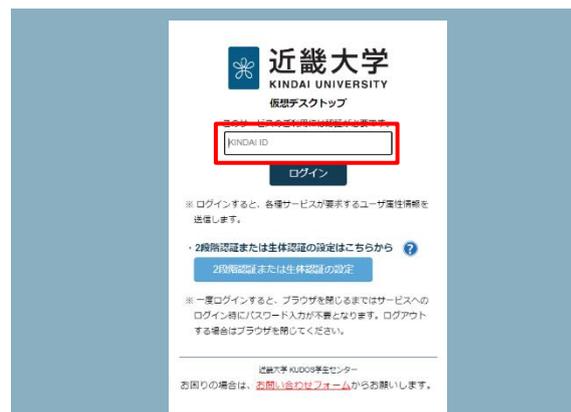
※URL お気に入りの登録を推奨します。

2 KINDAI ID・パスワードを入力

KINDAI ID の共通認証画面が表示されます。

KINDAI ID・パスワードを入力し、「ログイン」を押下します。

※認証方法は、設定により個人差があります。



3 アクションの下部にある「接続」ボタンを押下

仮想デスクトップ利用管理システム (Accops) が表示されます。

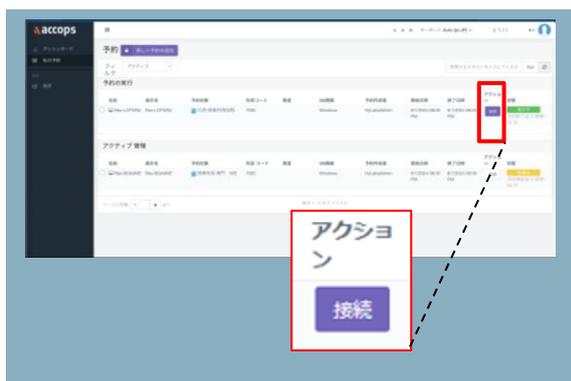
履修登録された授業や、自習予約した環境が表示されます。

今、利用可能な環境は「接続」ボタンが活性化していますので押下します。

※今利用できない環境の「接続」は非活性化となっています。

※履修授業によって見え方に個人差があります。

※F5 とブラウザの更新ボタンによる更新は非推奨



4 AVD デスクトップ Web クライアントを起動

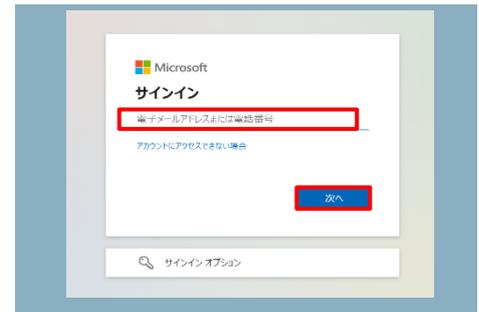
仮想デスクトップ接続方法の選択画面が表示されます。

この章では、「AVD デスクトップ Web クライアントで接続する」を押下します。



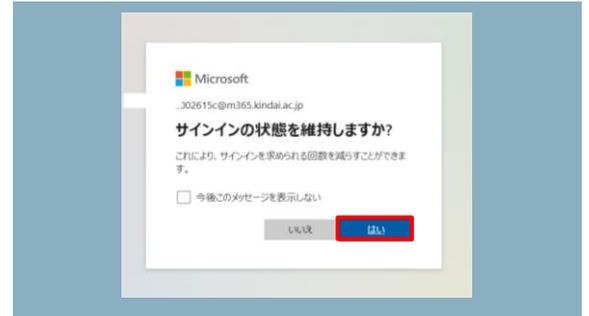
5 学籍・教職員番号@m365.kindai.ac.jp を入力

Microsoft サインイン画面が表示される場合があります。(特に初回)
学籍または教職員@m365.kindai.ac.jp のアドレスを入力し、「次へ」を押下します。



6 サインインの状態を維持

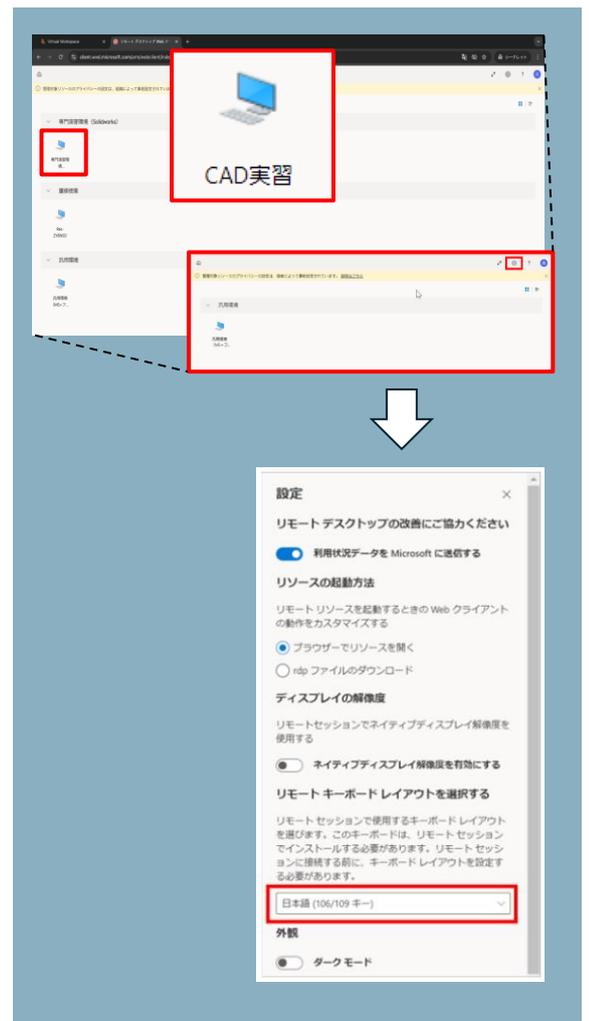
Microsoft「サインインの状態を維持しますか？」のポップアップが表示されます。(特に初回)
「はい」を押下します。



7 授業のマシンをダブルクリック

AVD Web クライアントが自動起動します。
アプリには、仮想デスクトップが表示されます。
授業で利用する仮想デスクトップのアイコンを押下します。
※履修した授業によって見え方に差があります。
別の授業のアイコンを押さないようにご注意ください。
押してしまった場合は、「サインアウト」して、再度、正しいアイコンを選びなおしてください。

<日本語への切り替えを行う場合>
右上の歯車のマークを選択してください。
設定のポップアップが表示されますので、「リモートキーボード レイアウト」を選択する。
プルダウンが表示されますので、「日本語(106/109 キー)」を選択してください。



8 ローカルリソースへアクセスを許可

「ローカルリソースへアクセス」が表示される場合があります。
表示された場合は、必要な項目にチェックをつけ、
「許可」を押します。

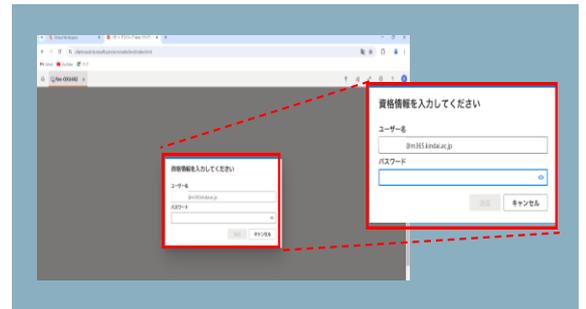
このとき、「このコンピューターへの接続について今後確認しない」に
チェックした場合は、次回から表示されなくなります。



9 資格情報でパスワードを入力

資格情報の登録画面が表示される場合があります。（特に初回）
KINNDAI ID が表示されていますので、パスワードをご入力ください。
「このアカウントを記憶する」をクリックし、「OK」を押下しますと次回から
この画面が表示されなくなります。

※今後改修により、この手順は省略される予定になっています。



10 仮想デスクトップが展開される

仮想デスクトップのデスクトップ環境が表示されます。



以上で利用手順完了となります。

<仮想デスクトップmac OS_デスクトップアプリ版 利用手順>

1 仮想デスクトップ利用管理システム（Accops）に接続

ブラウザを起動し、下記 URL に接続します。

接続先：<https://virtualdesktop.kindai.ac.jp>

推奨ブラウザ：Google Chrome

※URL お気に入りの登録を推奨します。

2 KINDAI ID・パスワードを入力

共通認証画面が表示されます。

KINDAI ID・パスワードを入力し、「ログイン」を押下します。

※認証方法は、設定により個人差があります。



3 授業一覧にあるアクション欄の「接続」ボタンを押下

仮想デスクトップ利用管理システム（Accops）が表示されます。

履修登録された授業や、自習予約した環境が表示されます。

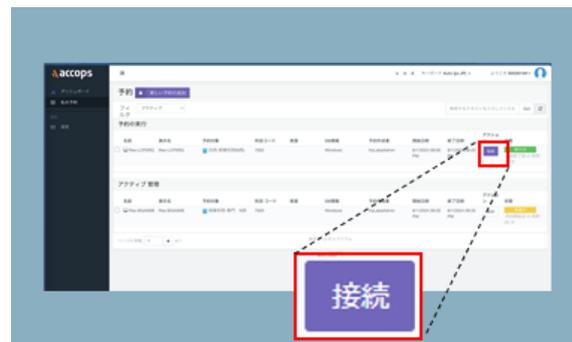
今、利用可能な環境は「接続」ボタンが活性化していますので

押下します。

※今利用できない環境の「接続」は非活性化となっています。

※履修授業によって見え方に個人差があります。

※F5とブラウザの更新ボタンによる更新は非推奨



4 デスクトップアプリで起動

仮想デスクトップ接続方法の選択画面が表示されます。

「デスクトップアプリで接続」を押下します。

※デスクトップアプリを利用する場合は前もって

アプリのインストールをしていただく必要があります。

※デスクトップアプリに接続できない場合、ブラウザで起動したい場合は、

「AVD デスクトップ Web クライアントで接続する」を押下します。

この場合の接続手順は「mac OS_ブラウザ版 ログイン手順」

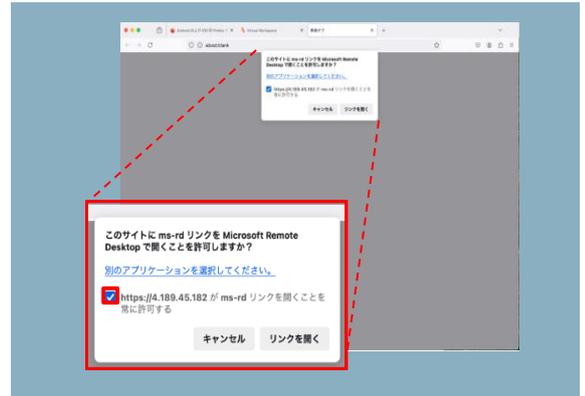
を参照してください。



5 「リンクを開くことを許可する」のチェックボタンを押下

「Microsoft Remote Desktop で開くことを許可しますか?」のポップアップが表示される場合がございます。

「リンクを開くことを許可する」のチェックボタンにチェックし、「リンクを開く」を押下します。



6 授業のマシンをダブルクリック

リモートデスクトップ アプリが起動します。

アプリには、仮想デスクトップが表示されます。

授業で利用する仮想デスクトップのアイコンを押下します。

※履修した授業によって見え方に差があります。

別の授業のアイコンを押さないようにご注意ください。

押してしまった場合は、「サインアウト」して、再度、正しいアイコンを選びなおしてください。



7 資格情報でパスワードを入力

資格情報の登録画面が表示される場合があります。（特に初回）

KINNDAI ID が表示されますので、

パスワードをご入力いただき、「Continue」を押下します。

※今後改修により、この手順は省略される予定になっています。



8 仮想デスクトップを展開

仮想デスクトップのデスクトップ環境が表示されます。



以上で利用手順完了となります。

<仮想デスクトップmac OS_ブラウザ版 利用手順>

1 仮想デスクトップ利用管理システム (Accops) に接続

ブラウザを起動し、下記 URL に接続します。

接続先 : <https://virtualdesktop.kindai.ac.jp>

推奨ブラウザ : Google Chrome

※URL お気に入りの登録を推奨します。

2 KINDAI ID・パスワードを入力

共通認証画面が表示されます。

KINDAI ID・パスワードを入力し、「ログイン」を押下します。

※認証方法は、設定により個人差があります。



3 授業一覧アクション欄の「接続」ボタンを押下

仮想デスクトップ利用管理システム (Accops) が表示されます。

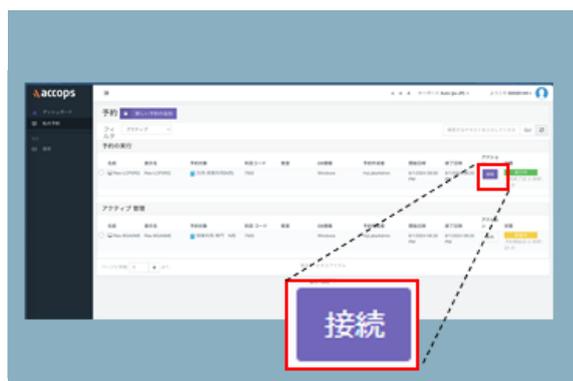
履修登録された授業や、自習予約した環境が表示されます。

今、利用可能な環境は「接続」ボタンが活性化していますので押下します。

※今利用できない環境の「接続」は非活性となっています。

※履修授業によって見え方に個人差があります。

※F5とブラウザの更新ボタンによる更新は非推奨



4 AVD デスクトップ Web クライアントを起動

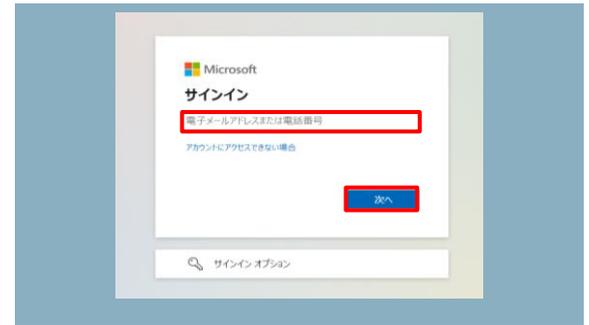
仮想デスクトップ接続方法の選択画面が表示されます。

この章では、「AVD デスクトップ Web クライアントで接続する」を押下します。



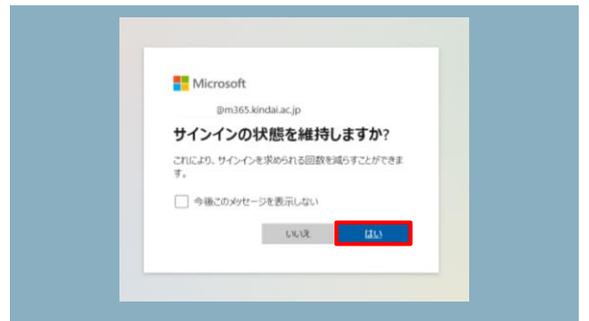
5 学籍・教職員番号@m365.kindai.ac.jp を入力

Microsoft サインイン画面が表示される場合があります。(特に初回)
学籍または教職員@m365.kindai.ac.jp のアドレスを入力し、「次へ」を押下します。



6 サインインの状態を維持

Microsoft「サインインの状態を維持しますか？」のポップアップが表示されます。(特に初回)
「はい」を押下します。



7 授業のマシンをダブルクリック

AVD Web クライアントが自動起動します。
アプリには、仮想デスクトップが表示されます。
授業で利用する仮想デスクトップのアイコンを押下します。
※履修した授業によって見え方に差があります。
別の授業のアイコンを押さないようにご注意ください。
押してしまった場合は、「サインアウト」して、再度、正しいアイコンを選びなおしてください。

<日本語への切り替えを行う場合>
右上の歯車のマークを選択してください。
設定のポップアップが表示されますので、「リモートキーボード レイアウト」を選択する。
プルダウンが表示されますので、「日本語(106/109 キー)」を選択してください。



8 ローカルリソースへアクセスを許可

「ローカルリソースへアクセス」が表示される場合があります。
表示された場合は、必要な項目にチェックをつけ、
「許可」を押します。

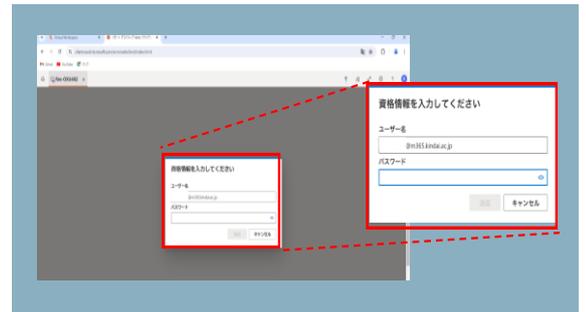
このとき、「このコンピューターへの接続について今後確認しない」に
チェックした場合は、次回から表示されなくなります。



9 資格情報でパスワードを入力

資格情報の登録画面が表示される場合があります。（特に初回）
KINNDAI ID が表示されていますので、パスワードをご入力ください。
「このアカウントを記憶する」をクリックし、「OK」を押下しますと次回から
この画面が表示されなくなります。

※今後改修により、この手順は省略される予定になっています。



10 仮想デスクトップが展開される

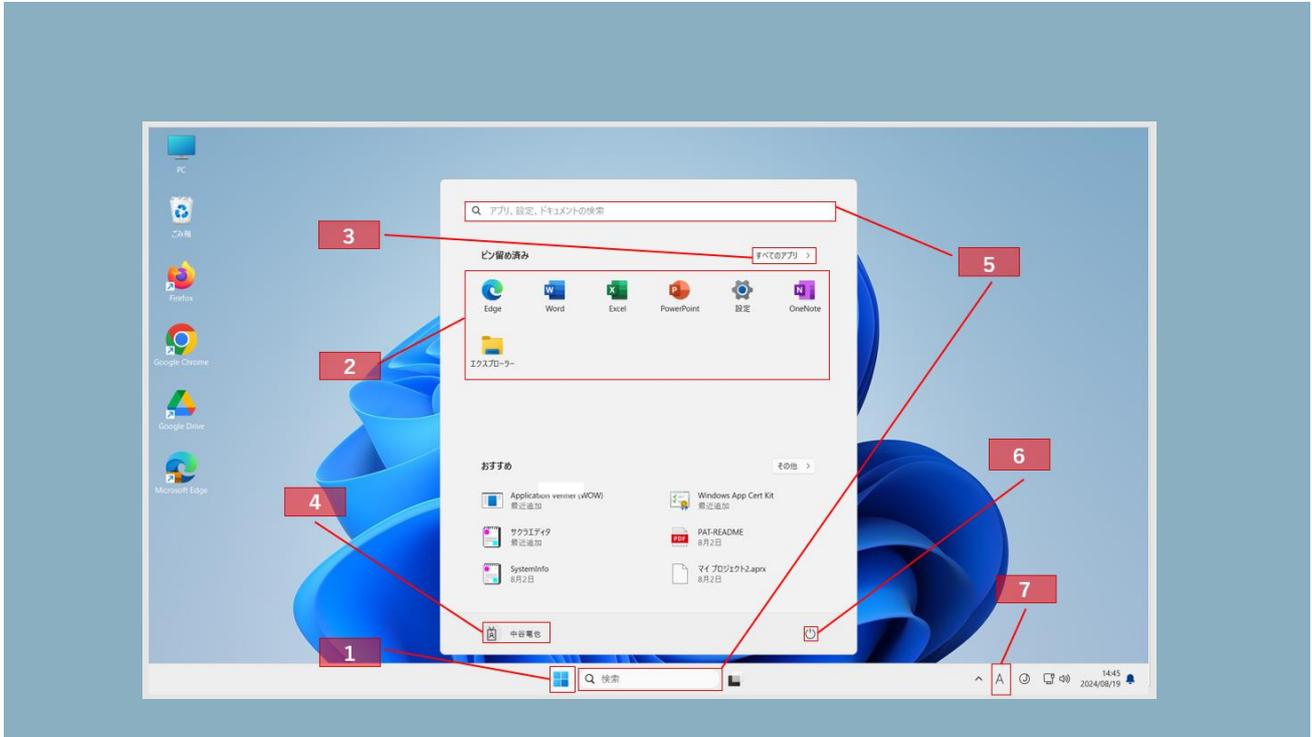
仮想デスクトップのデスクトップ環境が表示されます。



以上で利用手順完了となります。

<仮想デスクトップ° マシン内環境説明とサインアウト手順>

■ 仮想デスクトップ° 環境説明



- 1 : 「Windows キー」が表示されます。
押下しますと、上記ポップアップが表示されます。
- 2 : 利用頻度に伴い自動的にピン留めされたソフトウェアが表示されます。
※仮想デスクトップからサインアウトされるたびにリセットされます。
- 3 : 仮想デスクトップ内にあるソフトウェアをすべて表示されます。
- 4 : 「ユーザーアイコン」が表示されます。
「サインアウト」・「ロック」や「アカウント設定の変更」を行うことができます。
- 5 : 「検索バー」が表示されます。
一意のソフトウェア等を検索していただけます。
- 6 : 「電源ボタン」が表示されます。
「切断」や「サインインオプション」を行うことができます。
※仮想デスクトップから出る際はサインアウトをお願いします。
- 7 : 「IME アイコン」が表示されます。
日本語とアルファベットの切り替えを行うことができます。

■ 仮想デスクトップ° サインアウト手順

1

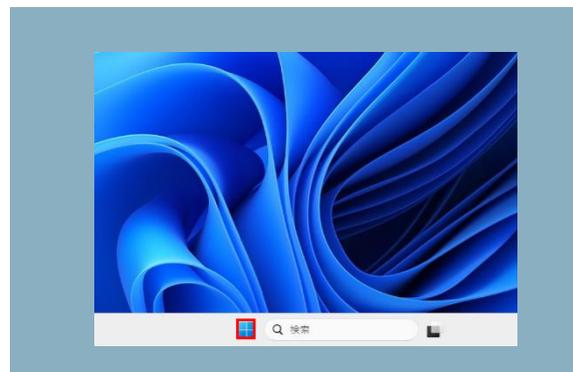
スタートバーを選択

仮想デスクトップ内のブラウザを閉じ、デスクトップ画面に戻ります。

デスクトップ下にあるスタートバーを右クリックし、

選択バーを表示します。

※履修授業によって見え方に差があります。

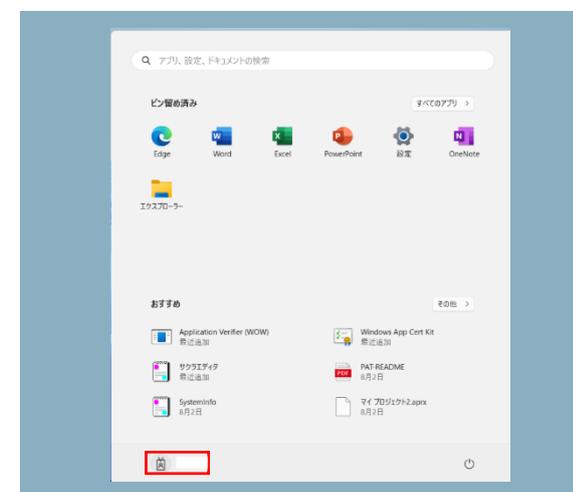


2

ユーザーアイコンを選択

選択バーにある「名前」アイコンを右クリックする。

選択バーがさらに表示されます。



3

サインアウトを選択

選択バーが表示されます。「サインアウト」を押下します。



4

アプリを終了

仮想デスクトップが閉じられ、アプリ画面に戻ります。

OSに応じて、ウィンドウ上部にある「×」ボタンをクリックして閉じてください。



以上で利用時のログアウト手順完了となります。

<仮想デスクトップ Linux ブラウザ版 利用手順>

1 仮想デスクトップ利用管理システム (Accops) に接続

ブラウザを起動し、下記 URL に接続します。

接続先 : <https://virtualdesktop.kindai.ac.jp>

推奨ブラウザ : Google Chrome

※URL お気に入りの登録を推奨します。

2 KINDAI ID・パスワードを入力

共通認証画面が表示されます。

KINDAI ID・パスワードを入力し、「ログイン」を押下します。

学生の方

普段使用している KINDAI ID でログインができます。

教職員の方

普段使用している KINDAI ID (教職員番号、6桁の英数字) ではログインできません。

利用するには「L+教職員番号 (6桁の英数字)」のアカウントを別途取得していただく必要があります。

このアカウントの ID 取得については、K-SHARED より申請してください。

「L+教職員番号 (6桁の英数字)」を利用する際は、普段とは別のブラウザか、プライベートモードを使用してください。(KINDAI ID の共通認証は、1 ブラウザ 1 ID しか認証できません。)

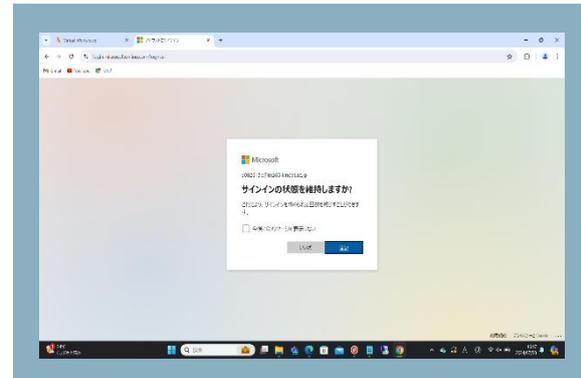


3 授業一覧アクション欄の「接続」ボタンを押下

仮想デスクトップ利用管理システムが表示されます。

アクション欄にある「接続」を押下します。

※履修授業によって見え方に個人差があります。



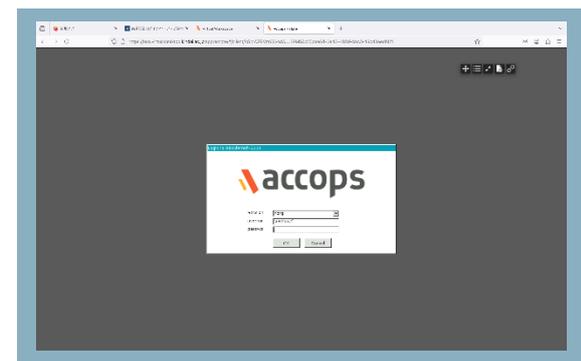
4 パスワードを入力

Accops 認証画面が表示されます。

KINDAI ID が表示されますので、「パスワード」を入力します。

アクション欄にある「OK」を押下します。

※コピー & ペーストができなくなっております



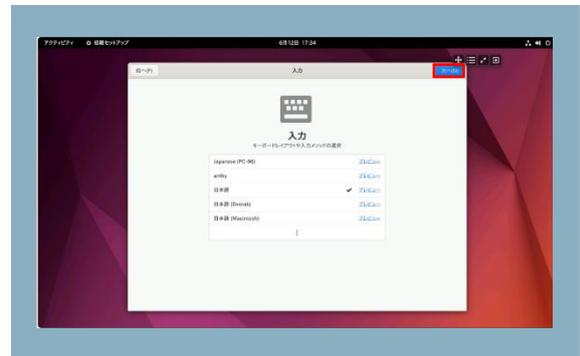
5 Linux のセットアップ画面を設定

授業のマシンが起動し、
Linux のセットアップ画面が表示されます。(初回のみ)
「Ubuntu22.04 へようこそ」のポップアップが表示されます。
「セットアップ開始 (S)」を押下します。



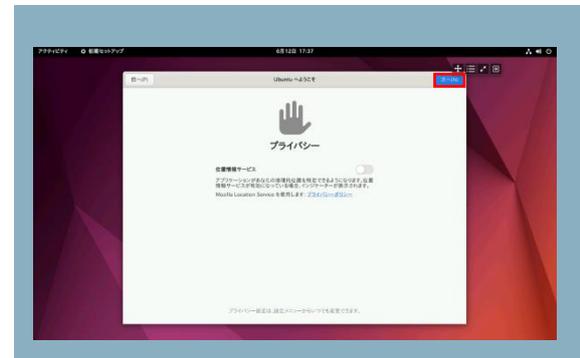
6 「日本語」を選択

入力メソッドの選択画面が表示されます。(初回のみ)
「日本語」を選択し、「次へ (N)」を押下します。
※日本語が複数項目表示されます。「日本語」を選択ください。



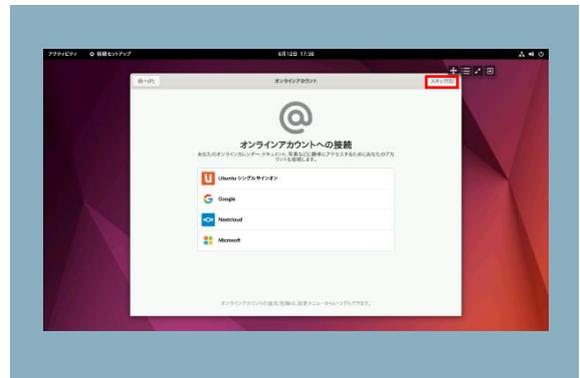
7 「次へ (N)」を押下

位置情報サービス登録画面が表示されます。(初回のみ)
「次へ (N)」を押下します。
※「位置情報サービス」のチェックは必要ないです。



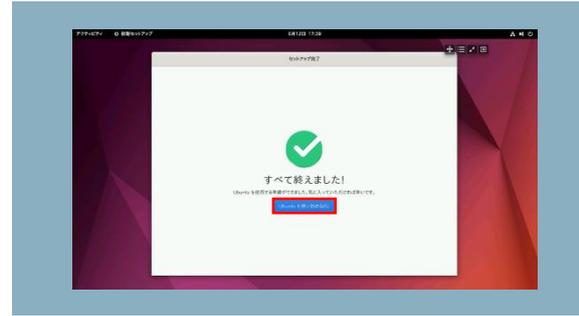
8 「スキップ (S)」を押下

オンラインアカウントへの接続画面が表示されます。(初回のみ)
「スキップ (S)」を押下します。
※アカウント接続を行う必要はありません。



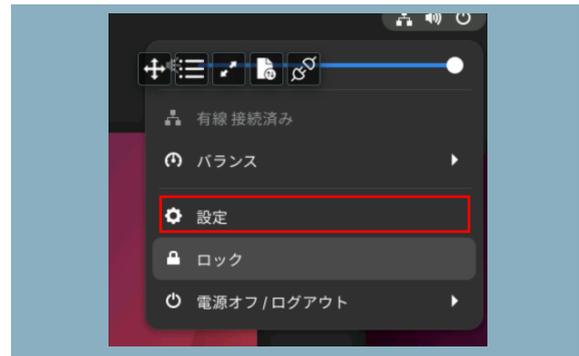
9 「Ubuntu を使い始める (S)」を押下

セットアップ完了のポップアップが表示されます。(初回のみ)
「Ubuntu を使い始める (S)」を押下します。



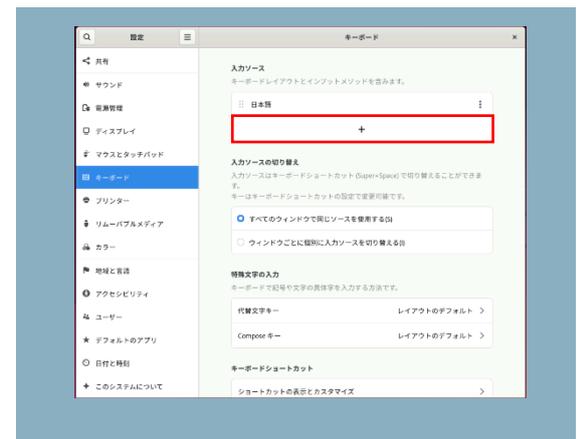
10 <初回・キーボード設定> 電源ボタンの「設定」を押下

「電源ボタン」を押下します。
ツールバーが表示されますので、「設定」を押下します。



11 <初回・キーボード設定> 「+ ボタン」を押下

設定画面が表示されます。
設定バーから「キーボード」項目を選択してください。
「+ ボタン」を押下し、言語を追加します。



12 <初回・キーボード設定> 「日本語」を押下

入力ソースの追加画面が表示されます。
言語選択バーから「日本語」を押下します。



13 <初回・キーボード設定>「日本語 (Mozc)」を押下

入力ソースの日本語追加画面が表示されます。
言語選択バーから「日本語 (Mozc)」を押下します
「追加 (A)」を押下します。



14 <初回・キーボード設定>「:」の「上へ」を押下

キーボード入力ソース画面が表示されます。
選択した日本語 (Mozc) が登録されていることを確認し、
「:」を押下します。
ポップアップが表示されますので「上へ」を押下します。



15 <初回・キーボード設定>「日本語(Mozc)」に変換

デスクトップ画面に戻り、右上にある「ja」を押下します。
言語変換のポップアップが表示されますので、
「日本語 (Mozc)」を押下します。



16 入力モード (A) で言語を切替

入力モード (A) で言語を選択してください。
文字入力をする場合は、ローカル PC の「A」の半角英数字にします。

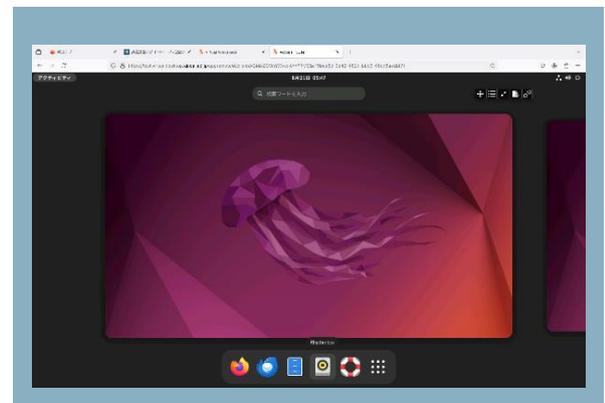
- ・テキストエディタや LibreOffice など日本語を入力する場合
「A」を押下し、「ひらがな」を選択します。
- ・英数字で入力する場合
「直接入力」を押下します。

※キーボードの半角/全角などで変換すると
ローカル側が変換され日本語入力できない



17 Ubuntu を起動

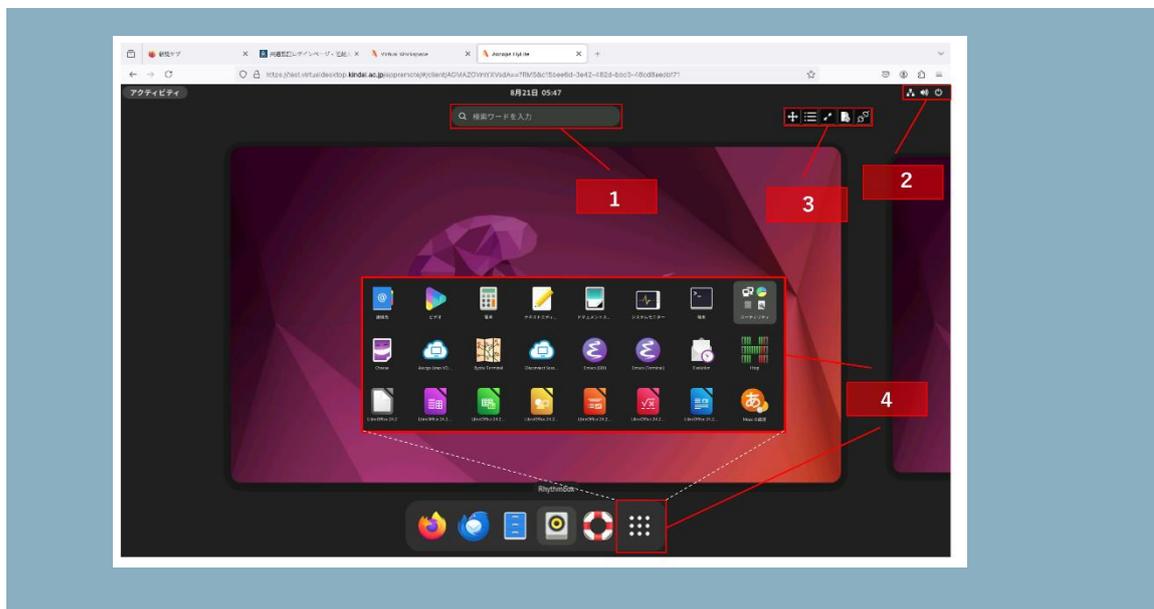
Ubuntu デスクトップ画面が表示されます



以上で Linux 利用手順と初回キーボード設定は終了です。

<仮想デスクトップ Linux 版 マシン内環境説明とログアウト手順>

■ Linux 版 マシン内環境説明



1

: 「検索バー」が表示されます。
マシン内の環境を検索することができます。

2

: 「設定バー」が表示されます。
「音量」・「電源」などの設定を行うことができます。
「スピーカーマーク」: 音量の調整を行うことができます。
「電源マーク」: ログアウトを行うことができます。※「再起動」・「電源オフ」は押さないでください。

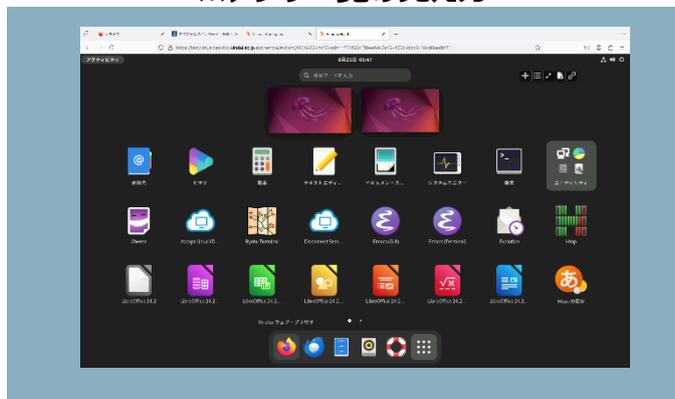
3

: 「お役立ちツールバー」が表示されます。
ファイルの保存や見え方の変更を行うことができます。

4

: 「ツールアイコン」が表示されます。
Ubuntu 内にあるアプリケーションを一覧で表示することができます。

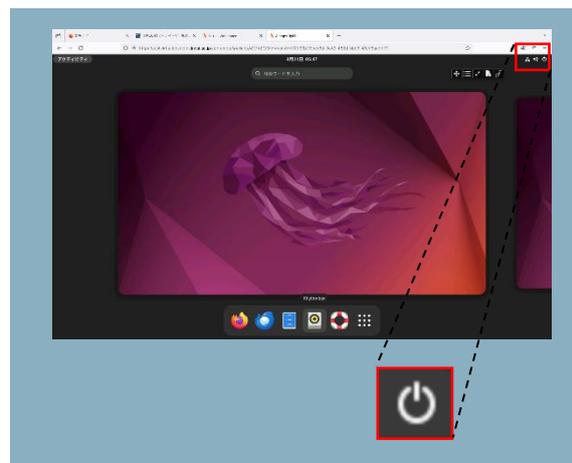
※アプリ一覧の見え方



■Linux 版 ログアウト手順

1 電源マークを押下

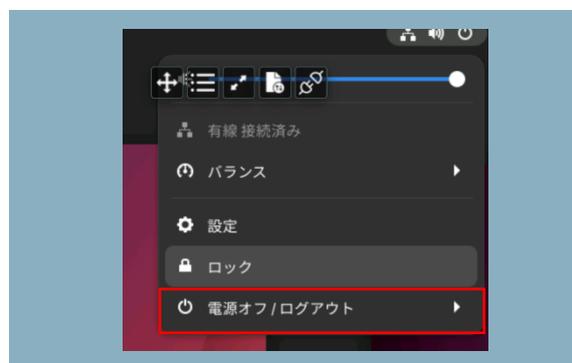
Ubuntu デスクトップ画面から右上の「電源マーク」を押下します。



2 「電源オフ/ログアウト」を押下

ツールバーが表示されます。

「電源オフ/ログアウト」を押下します。

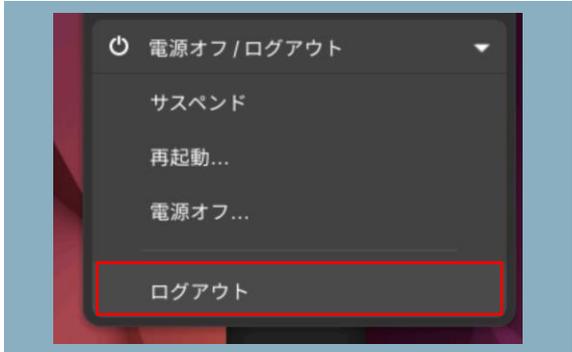


3 「ログアウト」を押下

「電源オフ/ログアウト」のプルダウンが表示されます。

「ログアウト」を押下します。

**※「再起動」・「電源オフ」は仮想マシンが停止するため、
押さないようお願いください。**



4 「ログアウト」ボタンを押下

「自動的にログアウトします」のポップアップが表示されます。

「ログアウト」を押下します。

